

さいたま市リーディングエッジ企業のご紹介

さいたま市 経済局商工観光部 産業展開推進課

さいたま市では独創性・革新性に優れた技術を持つ市内の研究開発型ものづくり企業を「さいたま市リーディングエッジ企業」として認証し、（公財）さいたま市産業創造財団と連携し、認証企業に対するオーダーメイド型の支援を行っています。

SAITAMA CITY LEADING-EDGE COMPANIES 2023



※ 2023 年 10 月現在

認証企業への支援内容	①新技術開発・新事業展開の支援	新たな技術や商品開発を促進するため、研究開発、事業可能性評価及び、市場、知財調査などの支援を実施します。
	②海外展開・販路拡大の支援	海外で開催される展示会に「さいたま市ブース」を出展するほか、国内企業や関係機関とのマッチング等を支援します。
	③人材確保・人材育成の支援	合同企業説明会の開催や、理工・技術系大学や工業高等専門学校等とのマッチング機会を創出します。
	④広報・情報発信	市報さいたまや、専門紙等を活用した広報を行い、認証企業の認知度の向上を図ります。
	⑤専門家派遣や経営者会などの開催	高度な知識を有する専門家の派遣や、認証企業の経営者間における情報交換を行うため「経営者会」を開催します。



2023 年度の経営者会



COMPAMED2022（ドイツの医療分野展示会）

問い合わせ先

さいたま市 経済局商工観光部 産業展開推進課

埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-4

TEL:048-829-1371

<https://www.city.saitama.jp>

さいたま市リーディングエッジ企業紹介 ①

埼玉機器株式会社 (2022 年度新規認証)

研究・開発から製造・販売まで一貫したものづくりで、
日本の基幹産業の発展に貢献

事業内容・会社 PR

当社は、大手商用車メーカー向けにブレーキ、ステアリング、サスペンションなどの、走る・曲がる・止まるといったドライバーの生命に直結する「重要保安部品」を中心に、高い品質と技術力が求められる製品を製造しています。

研究・開発から製造・販売まで一貫して手掛け、金属どうしの摩擦熱で部材を接合する「摩擦圧接」をはじめ、長年の経験に裏打ちされた高い技術力が評価されており、豊富な実績を有しています。

2023 年 3 月期売上高は 103 億円。



当社の強み

①情報共有の徹底

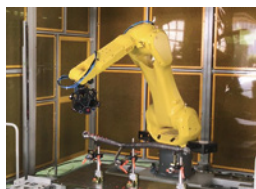
当社では、毎朝、役員と各工場・部署の担当部長約 30 名が Web ミーティングを行い、普段から現場どうしの密な情報共有を図り、安全・品質・納期の管理を徹底しています。また、生産負荷が集中した時には工場間、工程間で柔軟に応援できる協力体制を整備しており、フレキシブルな人員配置による、定時操業に向けた対応が強みです。

②自動化・省人化への対応

2020 年に秩父吉田工場、2021 年には山形工場に全自動機械化ラインを導入するなど、製造工程の省人化を進めてきました。生産する製品の切り替えの際に生じる「段取り替え」の時間短縮にも積極的に取り組み、少ロット・短納期生産



を実現しています。将来的には、より積極的に IT 技術を活用した「スマート工場」の導入も視野に入れています。



新たな取り組み

これまでタイ工場では、日本国内で製造した半製品の最終工程を担ってきましたが、新たに 2022 年より、材料調達から現地で手掛ける生産体制に切り替えました。ASEAN マーケットの拠点として、営業体制も強化しており、さらなる事業拡大が期待されています。



■代表メッセージ

当社では社員全員が生き生きと働き続けられる職場環境づくりに取り組んでおり、人材育成にも力を入れ、技能士などの資格保有者も増やしております。企業目的である「工業製品を通じて国家社会に貢献する」に向かって、より一層の努力を重ね、地球にやさしい環境づくりのお役に立てる企業を目指してまいります。



会社概要

代表者：大西義典
創業：1956 年 7 月
資本金：1 億円

本社・与野工場：さいたま市中央区下落合 7 丁目 1 番 3 号
主な拠点：秩父吉田工場（埼玉県秩父市）、児玉工場（埼玉県上里町）、
山形工場（山形県中山町）、タイ工場（Thailand）

従業員数：406 名（2023 年 1 月現在）

事業内容：自動車部品・産業機械部品・鉄道車両部品等製造

<https://www.saitamakiki.co.jp/>